

アトリエ祭も4回目となります。今まで3週末という期間で行ってきましたが、今回は約3ヶ月にわたっての開催。さらにアトリエを飛び出して、土浦の街なかでも様々な企画を行います。演劇シーズンとしてバージョンアップしたアトリエ祭に、「演劇」を体感しにきてください。

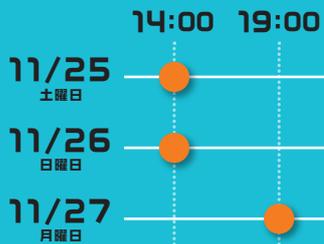
百景社 志賀亮史

# 2017 11月 - 12月

月	火	水	木	金	土	日
🍷	🍷	🍷	🍷	🍷	11/25 14:00~ 『熊』『霧笛』	26 14:00~ 『熊』『霧笛』
27 19:00~ 『熊』『霧笛』	28	29	30	12/1	2	3
4	5	6	7	8	9 14:00~ 『班女』	10 14:00~ 『班女』
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25 🎄	26	27	28	29	30	31

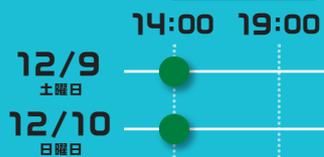
第1回のアトリエ祭以来の登場になる鈴木史朗氏。今回は魅力的な俳優陣、ミュージシャンとともに送る2本立て公演。言葉と音楽が紡ぐ独特の世界は必見。

### time table 上演時間:(未定)



劇団山の手事情社の中核で活躍する俳優・大久保美智子さんが立ち上げたプロジェクト。前回アトリエ祭で上演した『班女』。同じ演目でも、上演の仕方でまったく見え方が変わるのが演劇の面白さのひとつです。その違いをぜひ。

### time table 上演時間:40分



## 津あけぼの座クリエーション Vol.3 三重 × 青森 おとこしばいおんなしばい - 2本立て チェーホフ『熊』・ブラッドベリ『霧笛』

原作:『熊』A・チェーホフ、『霧笛』レイ・ブラッドベリ 構成・演出:照明デザイン:鈴木史朗(A.C.O.A.)  
出演:三上晴佳(渡辺源四郎商店)・夏目慎也(東京デスロック)・酒巻蒼洋・大川翔子・村上厚二(土浦限定キャスト) 演奏:井ノ浦英雄



津あけぼの座クリエーションVol.1「安濃津版ジョン＝シルバー」

#### 作品について

チェーホフ『熊』は男女の話でありながら、女性だけで演じます。そして、ブラッドベリ『霧笛』は男性で演じます。かたやチェーホフが描いた男と女の『おかしみ』。かたや百万年の孤独を耐えてきた恐竜の『さみしさ』。三重でのクリエーション作業を経て、三重公演・土浦公演・青森公演と3都市で上演。出演は三上晴佳(渡辺源四郎商店)・夏目慎也(東京デスロック)・酒巻蒼洋・大川翔子、演奏に井ノ浦英雄。『おかしみ』と『さみしさ』、お楽しみ下さい!!

#### profile

三重県津市の小劇場・津あけぼの座/四天王寺スクエアを運営する特定非営利活動法人パフォーミングアーツネットワークみえが「育む劇場」の一環として、地域からオーディションで集めた俳優と作品製作を行うのが、津あけぼの座クリエーション。これまでに、「安濃津版ジョン＝シルバー」(作:唐十郎 構成・演出:鈴木史朗)、「葉桜」(作:岸田國士 美術・演出:鳴海康平)を製作。

## 大久保企画 東京

はんじょ  
『班女』 作:三島由紀夫(『近代能楽集』より) 演出:大久保美智子 出演:大久保美智子、中川佐織、他



劇団山の手事情社公演「班女」

#### 作品について

三島由紀夫作『近代能楽集』の中の一編である「班女」。愛する男を待ち続ける花子と、花子を手元に置き自分は何も待たない実子。二人の暮らす中に花子の待ち人である吉雄が現れます。能「班女」を三島由紀夫が独特のシニカルな視点で描き直した本作。ザックリと速書きだったのではないかと、思わせるこの作品に、私たちはじっくり取り組んでみました。

#### profile

「班女」を上演するために大久保が立ち上げたチームです。劇団山の手事情社の自主稽古チームとしてゆるゆる活動していました。3年前内部発表会で「マクベス」を上演。昨年稽古場で「班女」を発表。今夏、東京目黒のホテル「クラスカ」にて「班女」の上演を果たしました。